

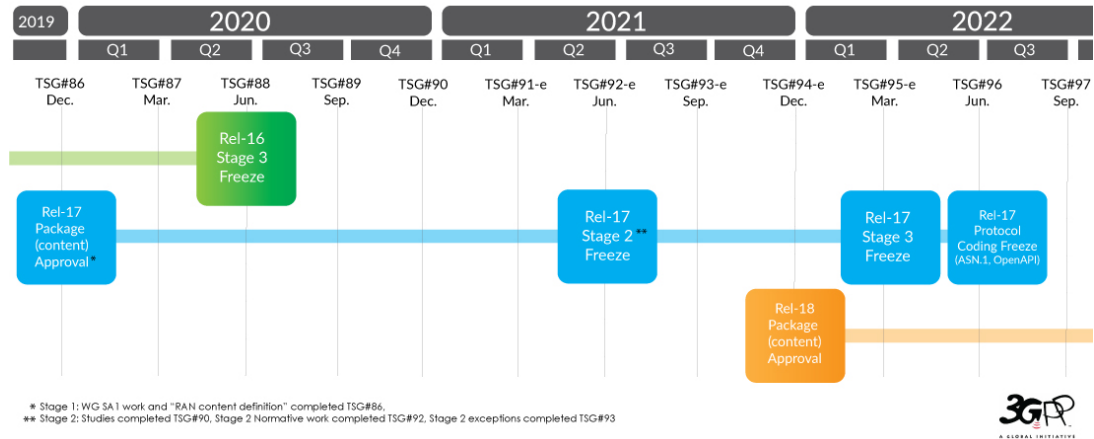
ドコモの5G事業を知財観点でサポートする、権利化活動のご紹介

[三好内外国特許事務所](#)

ドコモ出願チーム

**0. はじめに**

携帯電話などの無線通信技術分野ではグローバルな通信を可能とするために無線通信の標準規格が3GPP 会合(無線方式の標準化の議論のために設ける定期的な国際会議)により定められます。



直近の無線通信分野の標準規格化スケジュール

出典：3GPP ホームページ

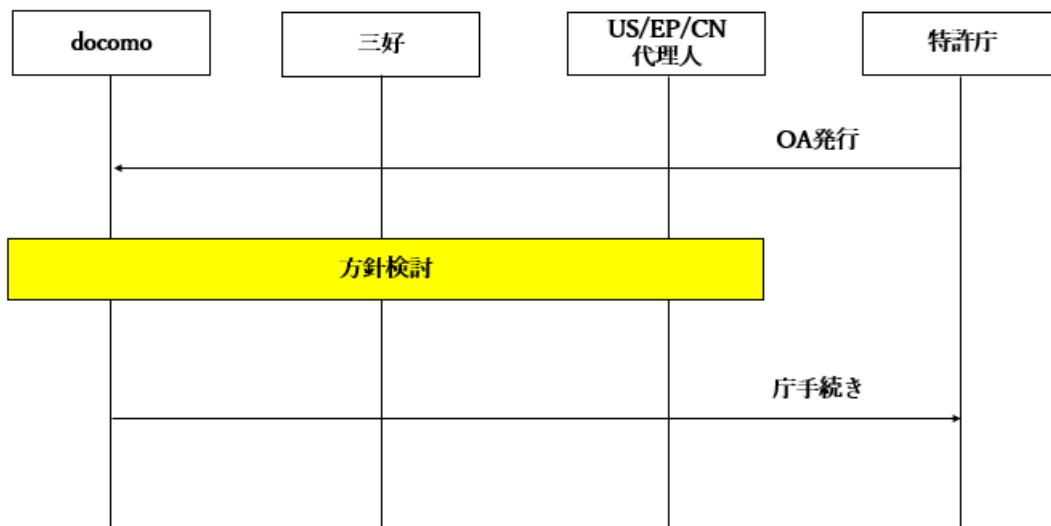
[Release\\_timeline\\_R17\\_only.jpg \(1114×490\) \(3gpp.org\)](#)

弊所では、4G及び5G標準規格必須特許（SEP）についてドコモの要望に沿って迅速な対応を行うことにより4G/5GにおけるドコモのSEPシェアの拡大、および、国内外の多くの企業との4Gにおけるドコモのライセンス締結に貢献してきました。これまでの永年の実績により技術力やノウハウを蓄積するとともに、ミスのない正確で迅速な事務処理の実務を構築してきました。

**1. ドコモの無線系の権利化の概要**

標準規格必須特許出願に対しては、特許請求の範囲と3GPP標準規格書の記載との対比を記載した「対比表(クレームチャート)」に基づき権利化を進めています。「対比表」は関係者間で齟齬のない権利化を進める上で必要不可欠な書類であるため、非常に重要です。

## 権利化スキーム



## 2. 高い要求条件への対応

数ヶ月毎に定期的開催される3GPPの標準化会合にて、発明者が提出する寄書（各社が会合にて議論する提案書）提出締切前には、寄書に関連した特許出願をしています。

### <担当者インタビュー>

発明者、知財部担当者、事務所弁理士が一体となって、限られた時間の中でベストを尽くしています。5G、6Gなどの移動体通信技術は、世間でも注目され、様々な社会的課題の解決に貢献できると期待されており、プレッシャもあるがやり甲斐、充実感もあります。今後、6Gなど、さらに高度な技術が実現されていくと想定されますが、切磋琢磨し、より有用な特許権の成立に尽力していきたいと考えます。

## 3. 権利活用が前提となる案件の権利化の難しさ

### <担当者インタビュー>

・権利行使に耐え得る瑕疵のない特許権を成立させる難しさがあるが、弁理士としてスキル、経験値の向上に寄与しています。

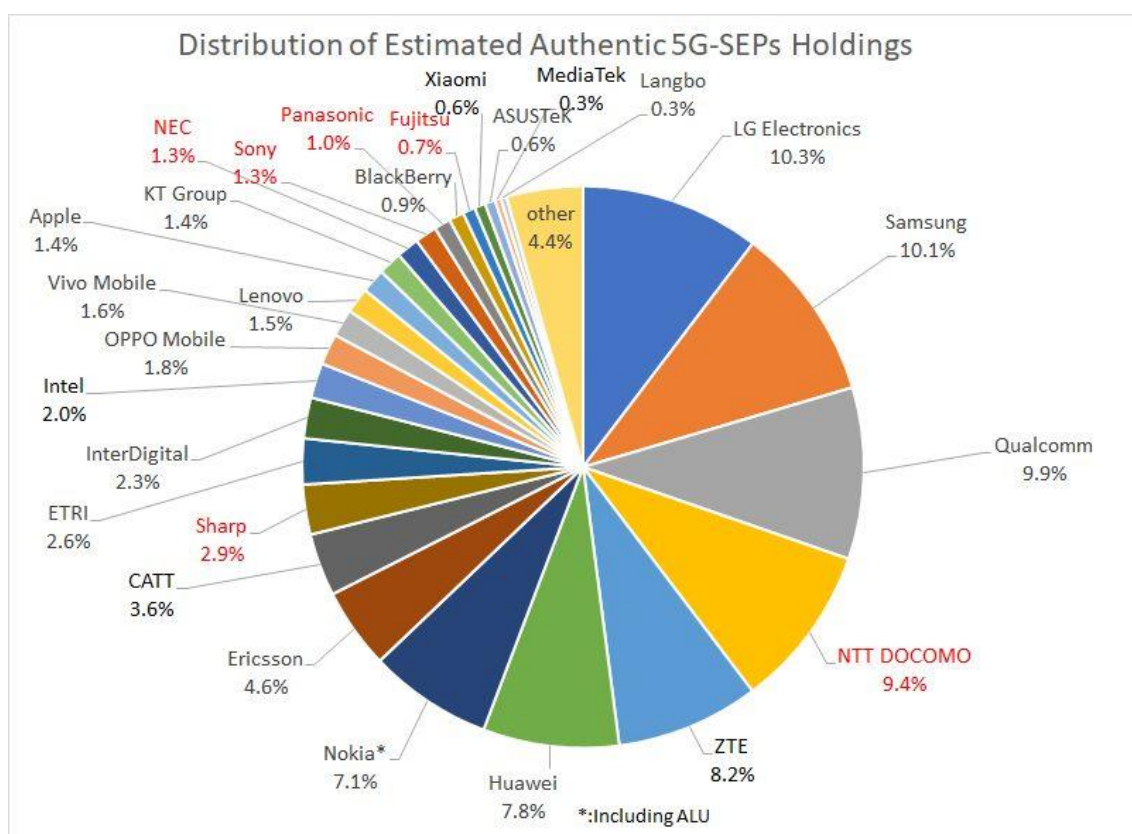
## 4. 弊所の成果

ドコモの2019年の5G関連出願がドコモ全体の年間出願数のうち74%、2020年の5G関連出願がドコモ全体の年間出願数のうち69%となっています。これらの特許出願手続に弊所は大きく貢献しています。

また、5 G-SEP 宣言特許の整合性評価を行ったところ、整合率が高い企業は、KT Group(83.3%)、NTT DOCOMO(72.9%)、Sony(72.7%)、Fujitsu(70.0%)、ETRI(66.7%)となっています。

2021年の調査では、ドコモの5G標準規格必須特許の保有シェアは世界で第4位(9.4%)であり、世界の通信事業者の中では首位とされています。

ドコモは保有する標準規格必須特許について中国ベンダや、その他グローバル企業とのライセンス締結をしています。



出典：株式会社サイバー創研

「サイバー創研、「5G-SEP(\*1)宣言特許の整合性」を評価(第3弾)、評価結果を販売」

## 特許ライセンス

ドコモは保有する必須特許に関して、公平、合理的、かつ非差別的な条件でライセンスしています。ドコモは今後も特許プールおよび個別交渉を通じ、ドコモが有する6,000件以上の必須特許のライセンスを推進してまいります。

### Guangdong OPPO Mobile Telecommunications Co., Ltd.

ドコモは、OPPOと、W-CDMA、LTEおよびLTE-Advanced規格にかかる必須特許のライセンス契約を締結いたしました。

### Xiaomi Inc.

ドコモは、Xiaomi Inc.と、移動通信技術に関する必須特許のライセンス契約を締結いたしました。

### 京セラ株式会社

ドコモは、京セラ株式会社と、W-CDMA、LTEおよびLTE-Advanced規格にかかる必須特許のライセンス契約を締結いたしました。

### Samsung Electronics Co., Ltd.

ドコモは、Samsung Electronics Co., Ltd.と規格必須特許のライセンス契約を締結いたしました。

### シャープ株式会社

ドコモは、シャープ株式会社と、W-CDMA、LTEおよびLTE-Advanced規格にかかる必須特許のライセンス契約を締結いたしました。

### Microsoft Corporation

ドコモは、Microsoft Corporationと、W-CDMA、LTEおよびLTE-Advancedを含む必須特許のライセンス契約を締結いたしました。

### HTC Corporation

ドコモは、HTC Corporationと、W-CDMA、LTEおよびLTE-Advanced規格にかかる必須特許のライセンス契約を締結いたしました。

### Huawei Technologies Co., Ltd.

ドコモは、Huawei Technologies Co., Ltd.と、移動通信技術に関する必須特許のライセンス契約を締結いたしました。

### LG Electronics Inc.

ドコモは、LG Electronics Inc.と、W-CDMA、LTEおよびLTE-Advanced規格に関する従来特許にかかる必須特許のライセンス契約を締結いたしました。

出典：ドコモホームページ

「[ドコモの知的財産 | 企業情報 | NTT ドコモ \(nttdocomo.co.jp\)](https://www.nttdocomo.co.jp)」

## **5. 今後**

3G/4Gだけでなく5G/6G通信においてもライセンス可能な特許取得に貢献できるようにドコモとの更なる連携を充実させるように体制を強化し、日々生じる課題について自ら積極的に対応案をドコモに提案し、一体となって、ドコモの事業を知財面から支えたいと考えています。

以上